

昭和40年3月31日

国民の体力づくり 推進の見地より
衆議院体育振興特別委員会決議

「河川敷地の占用許可に当たっては、公園、広場、運動場等について優先的に行い、広く国民一般の利用を図る」

昭和40年4月

国民健康体力増進対策関係閣僚懇談会

昭和47年

淀川河川公園事業着手

昭和50年7月

淀川河川公園基本計画策定

昭和51年5月

国営公園制度の創設

昭和54年5月

淀川国営河川公園基本計画改訂

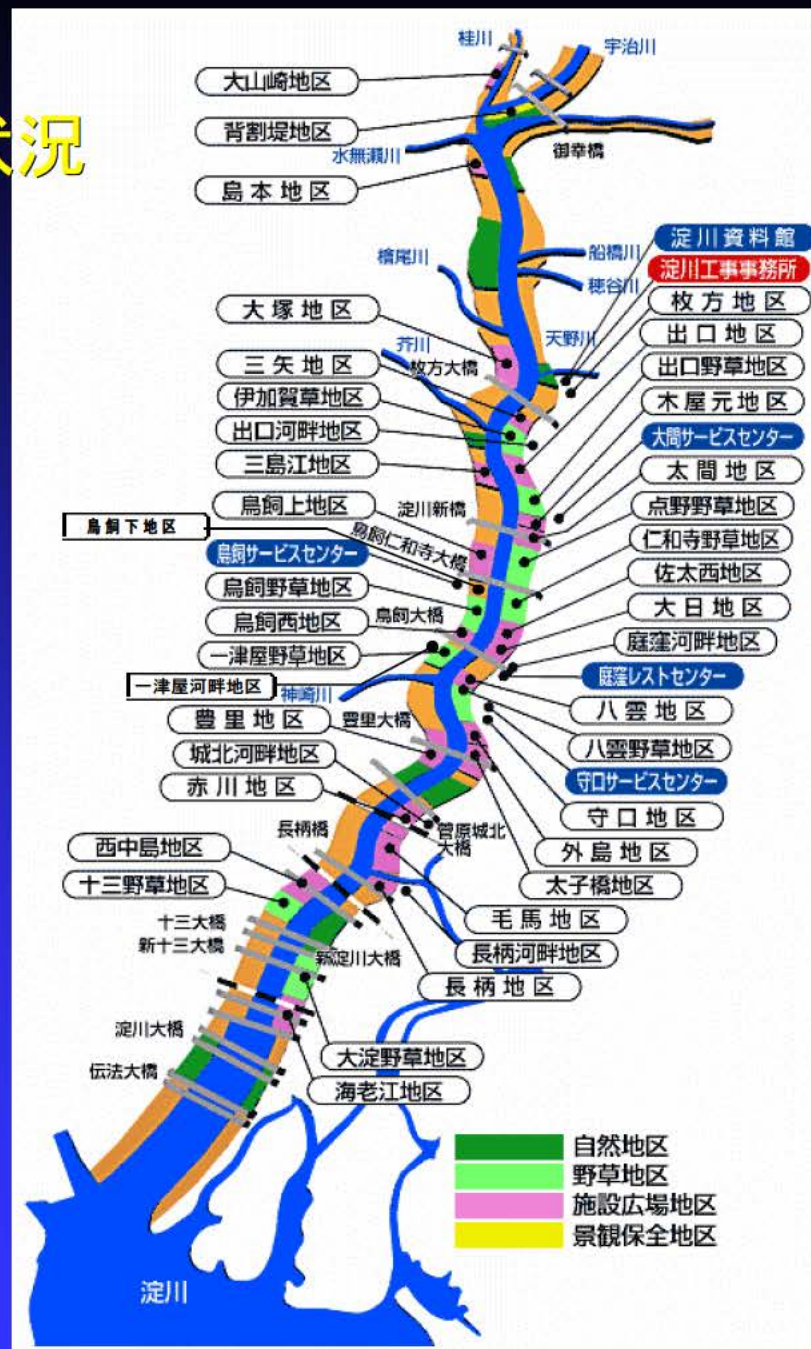
平成13年1月

淀川国営河川公園フォローアップ委員会

1.1 河川公園

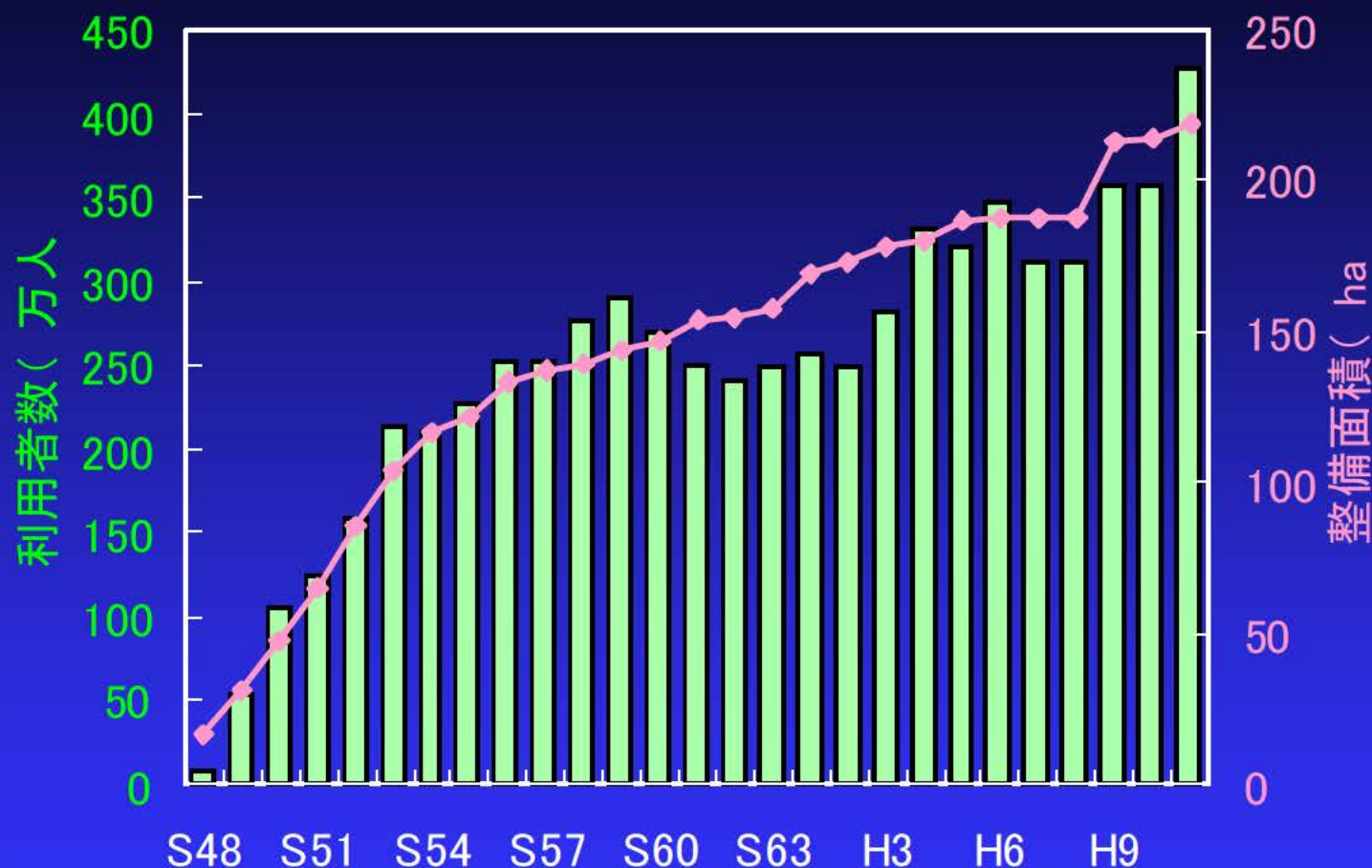
(2) 淀川河川公園の整備状況

淀川本川において
H12.10時点で合計39地区、
約220haが整備されています。



1.1 河川公園

(2) 淀川河川公園の整備状況

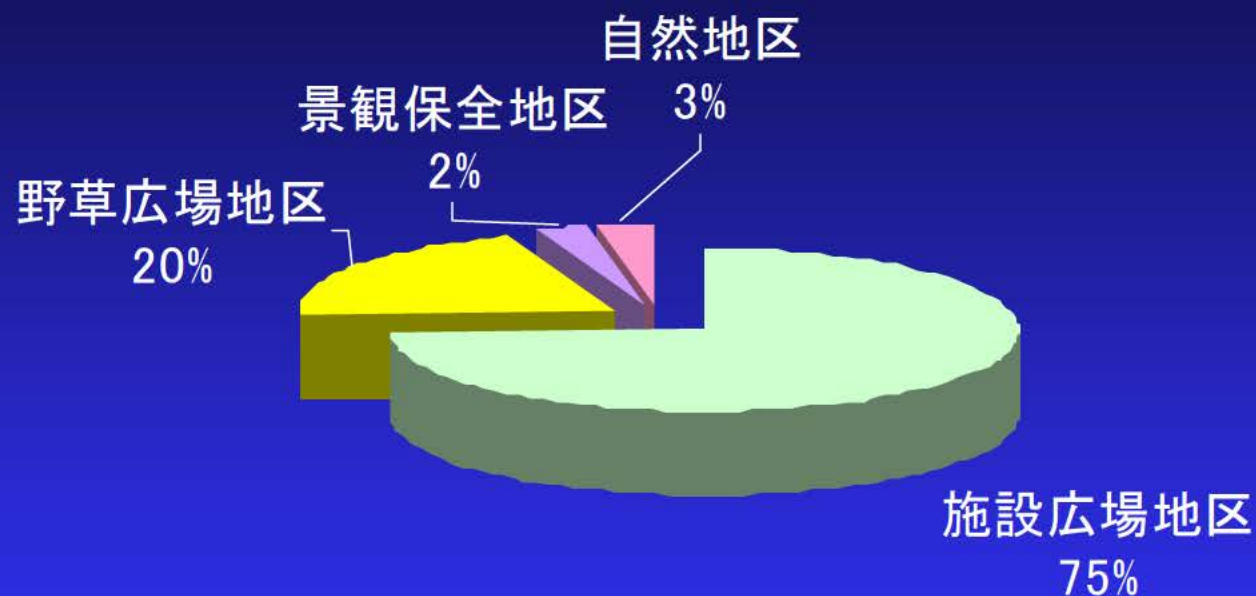


国営淀川河川公園の利用者は約420万人。
整備面積は約220haに達しています。

1.1 河川公園

(2) 淀川河川公園の整備状況

【地区別面積(H12.10時点)】

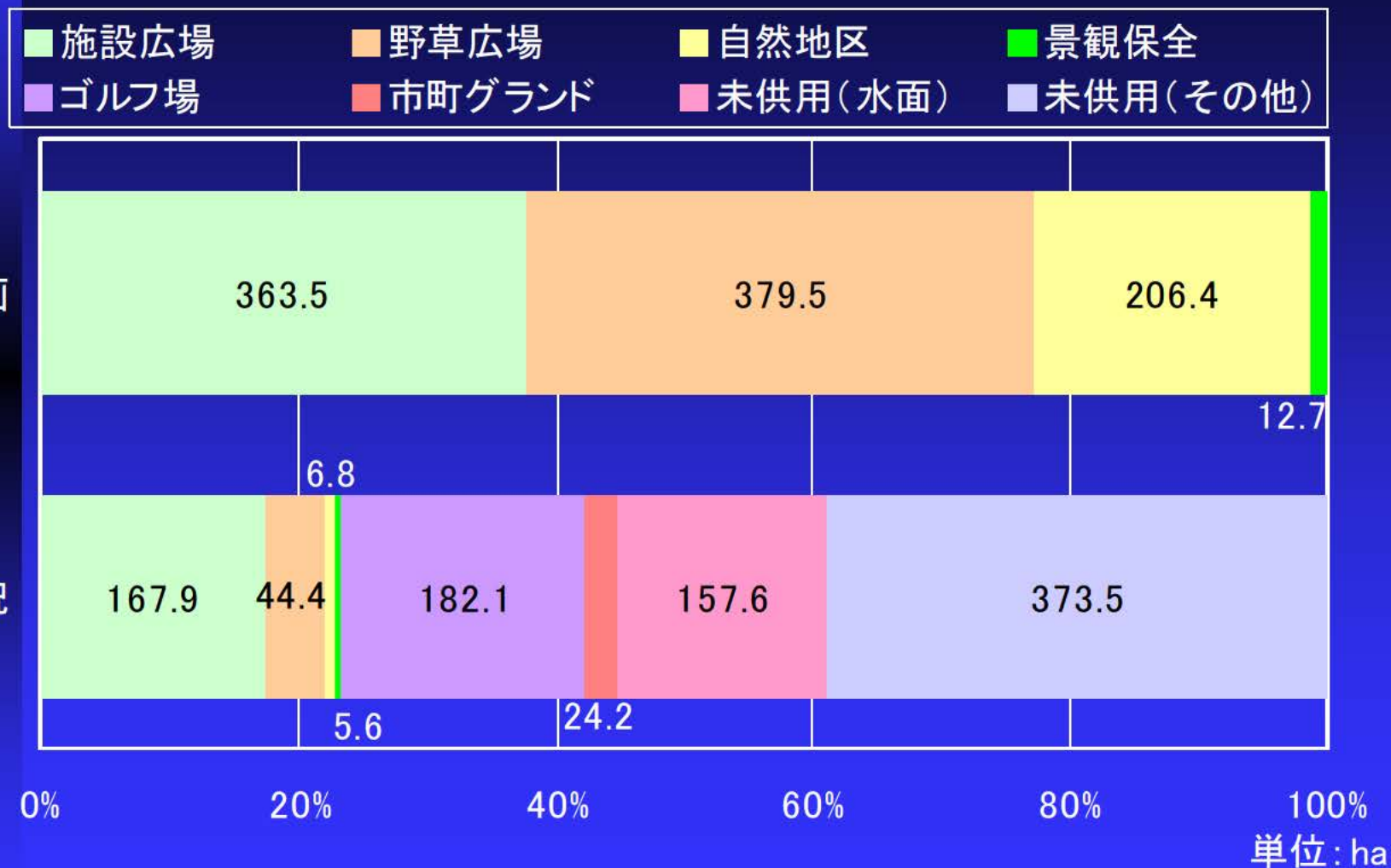


出典: フォローアップ委員会資料

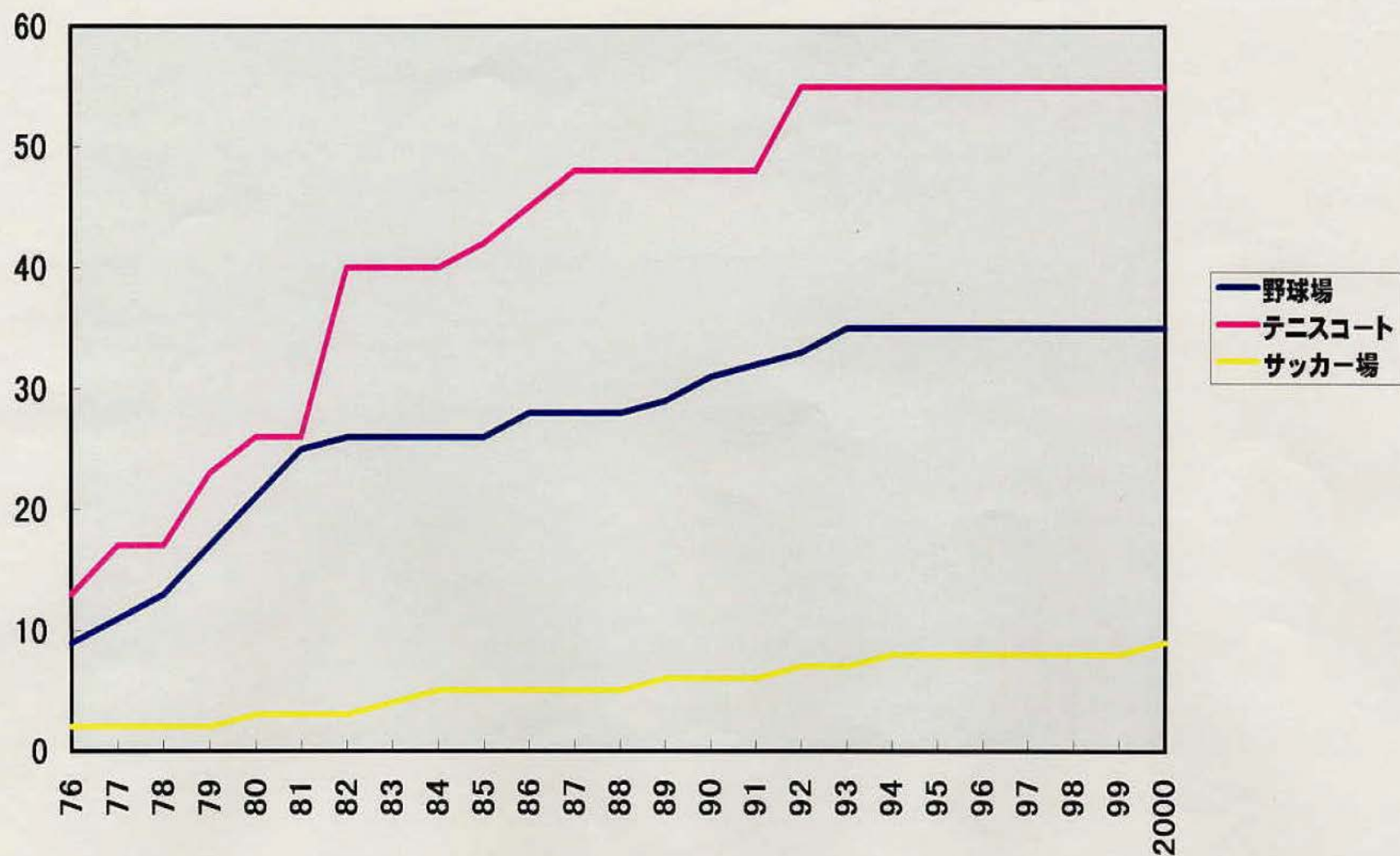
H12.10時点で、計画の約23%が整備済みで、その内の約75%は施設広場地区です。

1.1 河川公園

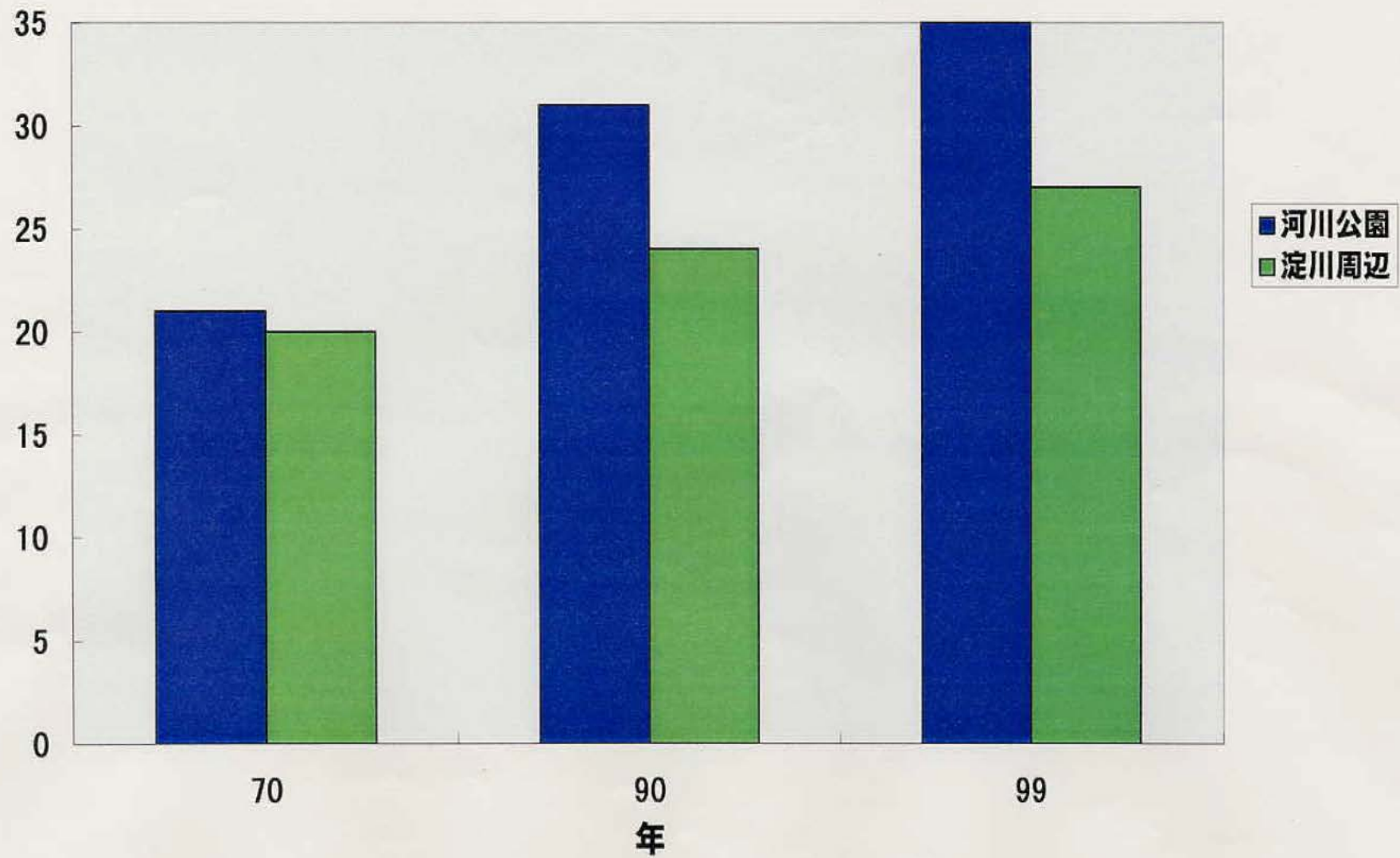
(3) 淀川河川公園の計画面積と現状



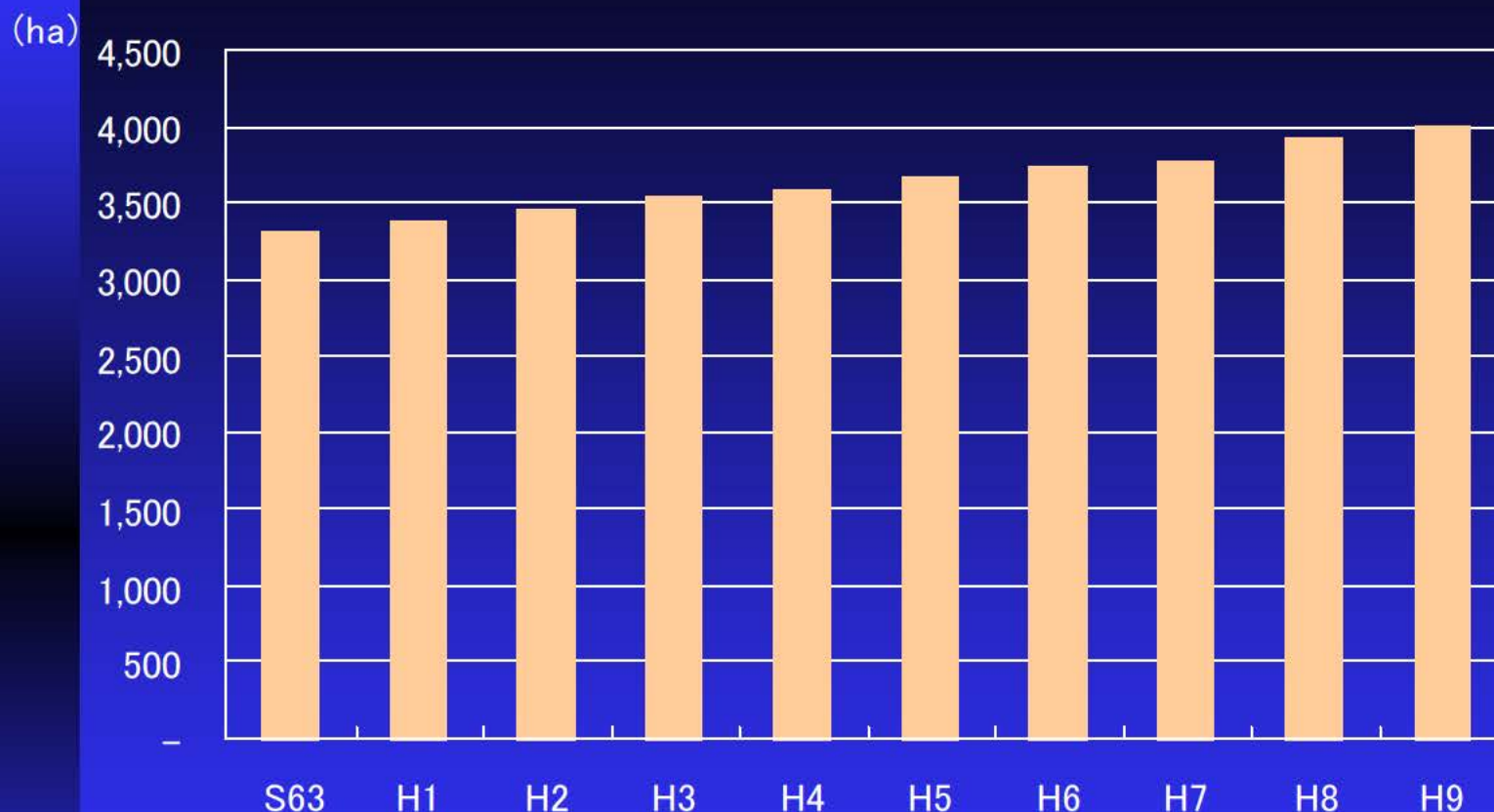
河川公園スポーツ施設数



野球場整備の推移



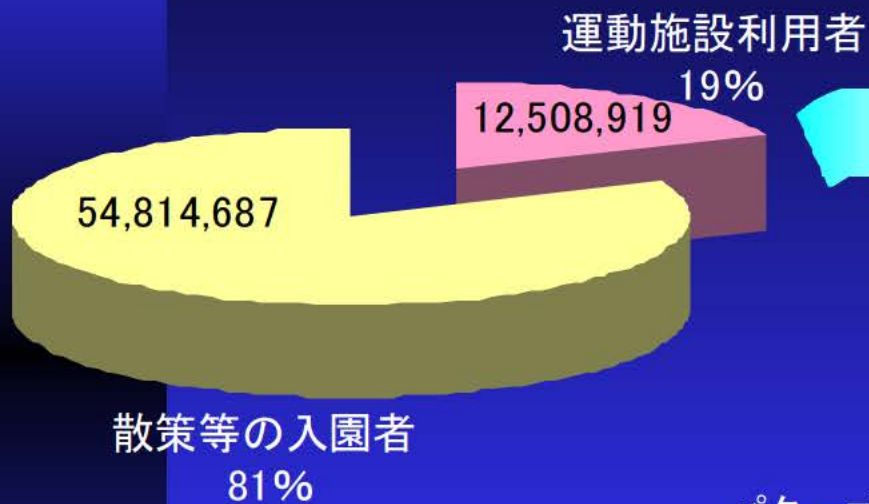
大阪府下の公園面積



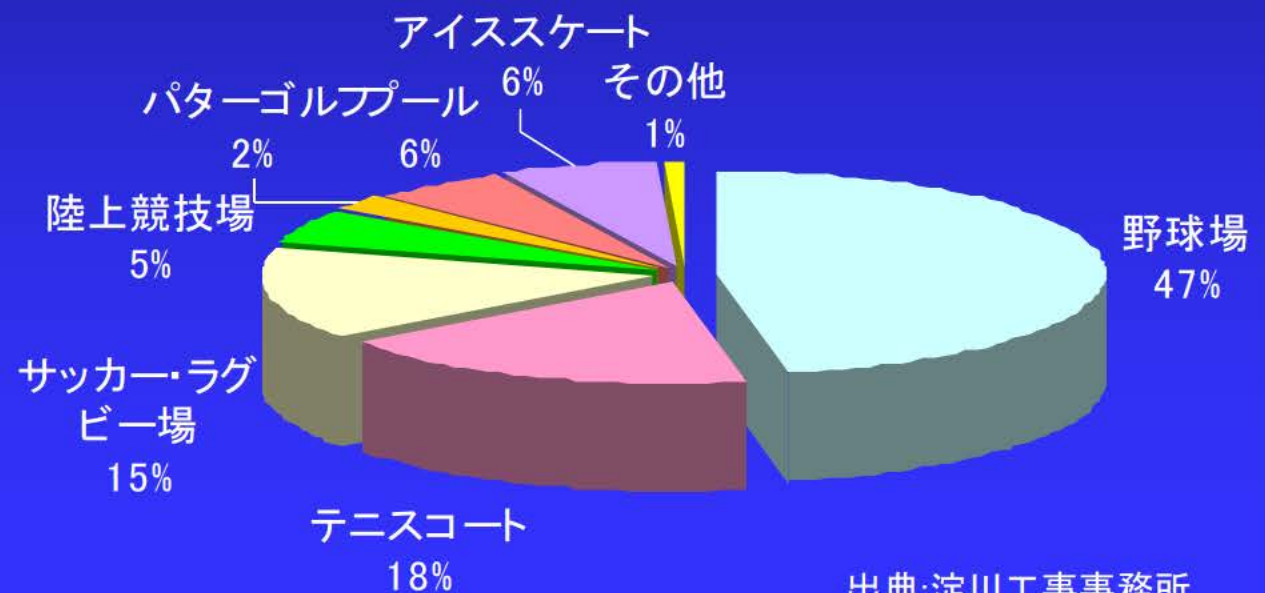
大阪府内には自然公園、都市公園が開設されており、その面積は全国的には高水準にありますが、府民1人あたりの面積(4.54m²)は全国平均(7.46m²) 以下です。

淀川河川公園の利用状況

合計利用者数の内訳 (S48～H11)



各運動施設利用者数の内訳 (S54～H11)



出典: 淀川工事事務所

【散策の現状】



淀川河川公園をはじめ、
河川全域に渡って散策
利用が行われています。

【より 散策を楽しめる環境作り】



緩傾斜堤

アクセスへの配慮と同時に、バイク等の侵入を防止する対応をしています。
また、散歩やサイクリング等が可能となるような整備を行っています。



進入防止柵

